

FRESC / フレスク 安全衛生班



- ✓ 外国人労働者の労働災害(労災)が増加しています ← 休業4日以上^の死傷者数がこの10年で**3.7倍**
- ✓ 労災を発生させると 企業は責任を追及され、信用低下につながり、外国人雇用ができなくなる場合があります
- ✓ 言葉の壁や文化の違いに配慮した安全衛生管理がポイントです

令和2年 4,682人
平成22年 1,265人
データ出所：厚生労働省
「労働者死傷病報告」

たとえば…



がいこくじんざいりゅうしえんせんたー フレスク **安全衛生班**では、
がいこくじんろうどうしゃ こよう じぎょうしゃ
外国人労働者や雇用する事業者のみなさまの
ぎもん こま かいけつ む じよげん え
疑問や困りごとの解決に向けた助言が得られます



でんわ そうだん
電話相談
おすすめ!



まどぐち そうだん
窓口相談



めーる そうだん
メール相談



おんらいん そうだん
オンライン相談



ほうもん そうだん
訪問相談



ぜんこくどこでも

詳しくはホームページをご覧ください <https://www.toukiren.or.jp/fresc/>



がいこくじんざいりゅうしえんせんたー
外国人 在留支援センター
Foreign Residents Support Center

FRESC / フレスク
安全衛生班
あん ぜん えい せい ほん

〒160-0004

とうきょうとしんじゅくくよつや ちやうめ ほん ごう
東京都新宿区四谷1丁目6番1号
よつやたわー かい
四谷タワー 13階

とうきょうろうどうきょく がいこくじんとくべつそうだん しえんしつない
東京労働局 外国人特別相談・支援室内



0120-816703

外国人在留支援センター(FRESC)安全衛生班

フレスク

外国人労働者の安全衛生管理に関する相談対応を行う安全衛生班を外国人在留支援センター内に開設しています。
安全衛生班では、外国人労働者や雇用する事業者のみなさまの安全衛生管理に関する疑問や困りごとにお応えします。

外国人労働者の

確実な

—ご相談の多い内容から抜粋—

労働災害防止・健康確保対策のポイントの一例

- 外国語対応可能な教習機関を把握しておく
- 安全衛生教育に母国語教材を使用する
- 安全衛生教育が理解できるよう配慮する
- 理解できる安全標識を使用する
- 「やさしい日本語」を使ってコミュニケーションをとる
- 健康診断を確実に行う
- 外国人労働者を安全衛生活動(KYT、5S等)に参加させる
- 母国語で受診できる医療機関を把握しておく



こちらもご参考に: 「外国人労働者安全衛生管理の手引き」
https://www.toukiren.or.jp/fresc/#sub_menu05



お気軽にご相談ください!

費用は
無料
です

「(上記ポイントを)もう少し具体的に知りたい」

「些細なことだけど気になっていること」等 遠慮なくご相談ください。

「安全衛生班」の労働安全衛生の専門家がお応えします!

相談対応

日時

平日 午前9時～午後5時

土曜、日曜、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)を除く

電話相談



0120-816703

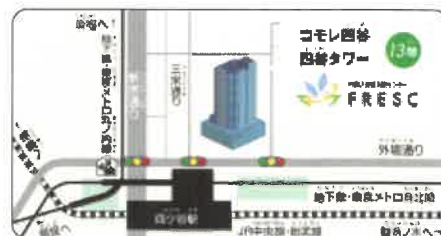
窓口相談

〒160-0004

東京都新宿区四谷1丁目6番1号 四谷タワー 13階

外国人在留支援センター (FRESC/フレスク)

東京労働局 外国人特別相談・支援室内



JR・東京メトロ「四ツ谷」駅徒歩1～3分

通訳者(英語または中国語)を配置しています。対応日は電話でご確認ください。

メール
オンライン
訪問
相談

- メールでの相談
- オンラインでの相談
- 事業場への訪問

詳しくはホームページをご覧ください
<https://www.toukiren.or.jp/fresc/>



●メール相談申込フォーム ●オンライン相談申込フォーム ●訪問支援申込フォームからお申し込みください